



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 黒田精工

コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荻窪 康裕

TEL 044-555-3800

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,599	4.8	△140	—	△91	—	△57	—
25年3月期第1四半期	2,479	△23.3	8	△97.0	62	△81.6	42	△83.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 203百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△2.06	—
25年3月期第1四半期	1.51	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	19,173	6,956	35.2	240.54
25年3月期	18,384	6,780	35.8	234.45

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 6,751百万円 25年3月期 6,580百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	1.00	1.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,400	25.1	320	251.8	290	71.8	210	—	7.47
通期	13,050	23.6	670	—	600	147.4	440	—	15.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	28,100,000 株	25年3月期	28,100,000 株
26年3月期1Q	32,782 株	25年3月期	32,318 株
26年3月期1Q	28,067,527 株	25年3月期1Q	28,068,322 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、政府による財政・金融政策の効果等により全般的に回復基調となりましたが、国内設備投資への波及については依然として限定的なものに止まりました。こうした中、当社グループの業況は、主要顧客である半導体・液晶市場が低迷を続けたことに加えて、欧州経済の停滞や、中国経済の成長率鈍化等により厳しい状況で推移いたしました。

こうした状況により、受注高2,735百万円（前年同期比47百万円、1.7%減）、売上高2,599百万円（前年同期比119百万円、4.8%増）となりました。

利益面に関しては、単体収益の大幅な落ち込みに加え、前年同期に比較して持分法投資利益が21百万円減少したこと等が影響し、経常損失91百万円（前年同期は経常利益62百万円）、四半期純損失57百万円（前年同期は四半期純利益42百万円）の結果となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

#### ○駆動システム

半導体・液晶市場の低迷を受けて、単体ベースでの前年同期比較では受注・売上ともに減少しましたが、前連結会計年度に行なった欧州企業買収に伴い連結ベースでは受注高1,157百万円（前年同期比67百万円、6.2%増）、売上高1,146百万円（前年同期比77百万円、7.2%増）の結果となりました。しかしながら、収益面では単体収益の大幅な減少に加え、企業買収によるのれん償却の影響等により、営業損失3百万円（前年同期は営業利益71百万円）の結果となりました。

#### ○金型システム

携帯用振動モーターコアの売上が堅調に推移したものの、自動車のモデルチェンジの狭間にあたったことによりハイブリッド自動車用モーターコアの受注・売上が大幅減少しました。加えて、中国子会社の損失拡大が影響し、受注高631百万円（前年同期比91百万円、12.7%減）、売上高653百万円（前年同期比50百万円、8.4%増）、営業損失68百万円（前年同期は営業損失48百万円）の結果となりました。

#### ○機工・計測システム

半導体・液晶パネル需要の冷え込みにより超精密表面形状測定装置（当社商品名：ナノメトロ）の受注が減少したことに加えて、工作機械に関する投資関連補助金の申請・実行遅れの影響等により、受注・売上ともに低迷しました。また、連結子会社の業績も厳しい状況で推移しました。当セグメントの受注高949百万円（前年同期比31百万円、3.2%減）、売上高802百万円（前年同期比15百万円、2.0%減）、営業損失66百万円（前年同期は営業損失9百万円）の結果となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は19,173百万円となり、前連結会計年度末と比較して788百万円増加しました。これは現金及び預金の422百万円増加を主因とした流動資産の増加677百万円、前連結会計年度に実施した欧州企業買収によるのれんの為替評価等による増加109百万円により固定資産が110百万円増加したことによるものです。

一方負債合計額は12,216百万円となり、前連結会計年度末と比較して613百万円増加しました。これは短期借入金の473百万円増加を主因として流動負債が799百万円増加したのに対し、長期借入金の減少178百万円を主因として固定負債が186百万円減少したことによるものです。

また、当第1四半期連結会計期間末の純資産は6,956百万円となり、前連結会計年度末と比較して175百万円増加しました。これは為替換算調整勘定の増加218百万円を主因とするものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想につきましては、現時点では流動的な要素が多いため前回公表（平成25年5月14日）の業績予想を変更していません。

また、平成25年6月19日に開示いたしました「固定資産の譲渡及び特別利益の計上」に伴う特別利益計上額1,267百万円に関しては、土壌処理費用等が確定していないため、業績予想額には含まれておりません。8月末に予定されております土地の受け渡し及び本社移転が完了次第、移転費用等を業績予想額に反映し開示いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、有形固定資産の工具、器具及び備品のうち金型について、当第1四半期連結会計期間より、減価償却の方法を従来の定率法から定額法へ変更しております。

この変更は新規受注の増加により、金型の製作費用が増加し重要性が増していることから、当該金型代金相当額の取引条件（一定期間内均等受取）に対応させて減価償却を行うことで、従来の減価償却方法によった場合に比較して、より適正な期間損益を算定することを目的としたものであります。

これにより、従来の方法によった場合と比べ、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失は、それぞれ7,360千円減少しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,973,587	2,395,641
受取手形及び売掛金	2,399,341	2,568,124
商品及び製品	609,136	676,208
仕掛品	1,243,827	1,220,546
原材料及び貯蔵品	510,874	555,748
その他	389,778	388,181
貸倒引当金	15,684	15,840
流動資産合計	7,110,861	7,788,610
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,850,698	2,800,028
土地	3,231,169	3,231,169
その他（純額）	1,775,856	1,772,567
有形固定資産合計	7,857,723	7,803,765
無形固定資産		
のれん	1,325,376	1,435,198
その他	124,868	114,573
無形固定資産合計	1,450,244	1,549,771
投資その他の資産		
投資有価証券	1,287,324	1,349,903
その他	679,758	682,230
貸倒引当金	1,271	1,056
投資その他の資産合計	1,965,811	2,031,077
固定資産合計	11,273,779	11,384,613
資産合計	18,384,640	19,173,224

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,939,864	1,957,610
短期借入金	4,151,895	4,625,842
未払法人税等	35,476	15,193
賞与引当金	144,807	227,392
その他	736,659	982,078
流動負債合計	7,008,705	7,808,117
固定負債		
長期借入金	1,045,037	866,539
退職給付引当金	1,870,820	1,878,417
役員退職慰労引当金	100,207	107,002
環境対策引当金	93,872	93,872
その他	1,485,128	1,462,881
固定負債合計	4,595,067	4,408,713
負債合計	11,603,772	12,216,830
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,875,000	1,875,000
資本剰余金	1,451,395	1,451,395
利益剰余金	1,346,764	1,260,805
自己株式	7,259	7,345
株主資本合計	4,665,900	4,579,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	352,652	391,501
土地再評価差額金	1,413,032	1,413,032
為替換算調整勘定	148,981	366,988
その他の包括利益累計額合計	1,914,667	2,171,523
少数株主持分	200,299	205,014
純資産合計	6,780,867	6,956,393
負債純資産合計	18,384,640	19,173,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,479,220	2,599,184
売上原価	1,921,308	2,061,001
売上総利益	557,912	538,183
販売費及び一般管理費	549,378	679,056
営業利益又は営業損失(△)	8,533	140,872
営業外収益		
持分法による投資利益	25,901	5,158
設備賃貸料	17,251	17,322
受取ロイヤリティー	25,451	21,435
助成金収入	22,822	22,556
その他	13,839	32,743
営業外収益合計	105,266	99,216
営業外費用		
支払利息	32,700	30,596
その他	18,388	19,229
営業外費用合計	51,089	49,826
経常利益又は経常損失(△)	62,710	91,483
特別損失		
固定資産除却損	187	—
特別損失合計	187	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	62,523	91,483
法人税、住民税及び事業税	21,604	12,902
法人税等調整額	9,232	43,483
法人税等合計	12,371	30,581
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	50,151	60,902
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,900	3,010
四半期純利益又は四半期純損失(△)	42,251	57,891



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	50,151	60,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87,578	38,849
為替換算調整勘定	36,278	225,731
その他の包括利益合計	51,300	264,581
四半期包括利益	1,149	203,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,179	198,964
少数株主に係る四半期包括利益	14,030	4,714

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,067,397	603,234	808,589	2,479,220	—	2,479,220
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,335	—	9,760	11,095	11,095	—
計	1,068,732	603,234	818,349	2,490,315	11,095	2,479,220
セグメント利益又は損失(△)	71,582	48,139	9,522	13,920	5,386	8,533

(注) 1 セグメント利益の調整額△5,386千円は、セグメント間取引消去△3,055千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△2,331千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,144,826	653,611	800,747	2,599,184	—	2,599,184
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,332	—	1,626	2,959	2,959	—
計	1,146,158	653,611	802,373	2,602,144	2,959	2,599,184
セグメント損失(△)	3,909	68,627	66,678	139,214	1,658	140,872

(注) 1 セグメント損失の調整額△1,658千円は、セグメント間取引消去△624千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△1,033千円であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、有形固定資産の工具、器具及び備品のうち金型について減価償却の方法を変更しております。

これにより、従来の方法によった場合と比べ、当第1四半期連結累計期間の「金型システム」のセグメント損失は7,360千円減少しております。